

九州・沖縄地域脱炭素推進会議（第1回）

結果概要

【日程】令和3年12月22日（水）13:00～15:00

【会場】ザ・ニュー ホテル 熊本 3F 鳳凰の間（Webexとのハイブリッド開催）

【参加者】（敬称略、※はオンライン参加者）

沖縄総合事務局長	田中 愛智朗※
九州総合通信局長	布施田 英生
沖縄総合通信事務所長	柳島 智※
九州財務局長	石川 浩
福岡財務支局長	谷口 眞司（代理：理財部長 安藤 年式）※
九州農政局長	宮崎 敏行
九州森林管理局長	小島 孝文
九州経済産業局長	後藤 雄三
九州地方整備局長	藤巻 浩之
九州運輸局長	河原畑 徹※
九州地方環境事務所長	岡本 光之

【配布資料】

- 1-1. 地域の脱炭素に関する動向について
- 1-2. 九州・沖縄地域脱炭素推進会議運営要領（案）
- 1-3. 推進会議の体制・連携イメージ・当面の予定（案）
- 2-1. 九州総合通信局 説明資料
- 2-2. 九州財務局 説明資料
- 2-3. 九州農政局 説明資料
- 2-4. 九州森林管理局 説明資料
- 2-5. 九州経済産業局 説明資料
- 2-6. 九州地方整備局 説明資料
- 2-7. 九州運輸局 説明資料
- 2-8. 沖縄総合事務局 説明資料

【結果概要】

1 開会

冒頭、岡本光之九州地方環境事務所長より、以下のとおり挨拶。

- ・ 国内において気候変動の影響を最も受けやすい地域の一つである九州・沖縄にとって、気候変動への対応は喫緊の課題であるが、各地で取組を展開していく上で重要となるのは、カーボンニュートラルの実現に向けた取組を、地域の特性を踏まえつつオーダーメイドで地域の課題解決・地方創生につなげていくことであると考えている。
- ・ このような考えの下で本年6月に策定された「地域脱炭素ロードマップ」では、地方支分部局間の水平連携が大きく位置づけられており、本会議はこの水平連携を九州・沖縄地方で進めるための体制となる。
- ・ 本会議を通じて、関係地方支分部局が連携をしながら、また、地域と一緒にあって、様々な地域の課題解決や地方創生につながるカーボンニュートラルの取組を推進していきたい。

2. 議事

<第一部（公開）>

（1）九州・沖縄地域脱炭素推進会議の設置・運営方針について

事務局より、資料1-1～1-3を用いて九州・沖縄地域脱炭素推進会議の設置・運営方針について説明し、資料のとおり「九州・沖縄地域脱炭素推進会議運営要領（案）」及び「推進会議の体制・連携イメージ・当面の予定（案）」が了承された。

（2）各構成員からの情報提供

各構成員より、資料2-1～2-8を用いて、脱炭素に関する各府省庁の政策プログラムや地方支分部局の取組、地方公共団体や民間事業者等の動きについて情報提供が行われた。

<第二部（非公開）>

（3）各府省連携による脱炭素な地域づくりに関する意見交換

（非公開）

3 閉会

今後、幹事会において実務的な連携内容・方法を検討・協議・実施することとし、改めて幹事会の日程調整をする旨説明・確認し、閉会。